

昭和59年度トヨタ財団研究助成の募集

昭和59年度トヨタ財団の研究助成および事業助成（国際学術研究会助成）の公募の案内がきています。

研究助成

主旨 現代社会が抱えているさまざまな問題の解決に寄与する研究（予備的研究も含む）に対する助成。

対象 「交通安全，生活・自然環境領域」，「社会福祉領域」，「教育・文化領域」および特定課題：「地域社会の変化に関する実証的研究」。

金額と期間 総額2億2,000万円程度，昭和59年11月1日より1年間。

使途 機械・器具・備品費，国内・外の旅費，資料費，研究協力者・補助者謝金その他。

報告の義務 助成期間の中間および終了後に，報告の義務がある。

応募方法

応募者は，財団所定の申請書を官製ハガキで下記に申し込み，また応募書類も同じ所に送付のこと，公募期間は昭和59年4月1日（日）～5月31日（木）（当日消印有効）。

記

〒160 東京都新宿区西新宿2丁目1-1

新宿三井ビル私書箱236号

財団法人 トヨタ財団 研究助成係

TEL. (03) 344-1701

関西支部第6回夏季大学「新しい気象学」大阪教室開講のお知らせ

——気象と生活——

主催 日本気象学会関西支部

日時 昭和59年8月1日（水）10時から8月3日（金）12時まで

場所 大阪市東区京橋3丁目15 大阪府立労働センター（地下鉄天満橋，京阪電車天満橋下車，徒歩5分）

対象 小・中・高校の教師およびその他学生，一般の方を対象としています。

受講料 3,000円

申込先 〒540 大阪市東区法円坂町6-25 大阪合同日程

舎第2号館 大阪管区气象台内 日本気象学会
関西支部 TEL. 06-941-0341 内線 6145

申込締切 昭和59年7月20日

申込方法 氏名，年齢，職業，住所，電話番号，勤務先，所在地等を明記し，受講料を添えて申し込んで下さい。受付後受講票をお送りします。郵便振替の場合の口座番号は（大阪 8-18318 日本気象学会関西支部）です。

募集定員 100名（定員に達した場合お断りすることがあります）

月 日	午前 (10.00~12.00)	午後 (13.00~16.00)	
8月1日 (水)	気象観測から予報まで ——身近な気象—— 堀内俊彦（大阪管区气象台）	映 画	気象衛星ひまわり ——雲写真の見方—— 南条政弘（大阪管区气象台）
8月2日 (木)	気候と住居 ——省エネルギーへの道—— 東 修三（京都府立大学）	日本の四季 ——日常生活に役立つ天気—— 福井敏雄（日本気象協会関西本部）	天気図実習 富田正夫（大阪管区气象台）
8月3日 (金)	気候変動——世界の気候はどう変わるか—— 岩嶋樹也（京都大学）		